※令和４年度以降入学生用

学校番号	410

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「家庭総合」（実教出版）						
副教材等	自作プリントなど						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭生活に関心を持ち、積極的に取り組みましょう
- 生活の様々な課題を授業を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。
- 多様な考えを学び、自分の考えを持ちましょう。
- 実験、実習などを通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身につけます。
- 学んだことを自分の生活の問題として捉え、生きる力を身につけましょう。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭生活及び福祉、保育、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達や家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣生活、消費者教育、家庭経済などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や社会生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第4章 高齢者・第5章 社会福祉	○高齢社会に生きる ○高齢者を知る ○高齢者の自立を支える ・白内障眼鏡の製作 ・高齢者体験実習 ○高齢社会を支えるしくみ ○支えあって生きる ○共生社会を生きる	a: 高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。高齢者と適切に関わることができたり高齢者の自立生活を支えたりする技術を身につけている。 b: 高齢者の生活について、家族や地域を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c: 高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 授業プリント 制作物	定期考査 授業プリント 実習レポート	授業観察 実習レポート 発表 プリントメモ
	第3章 子ども	○子どもとは ○子どもの発達 ・保育人形を使っての実習 ○子どもの生活 ・保育専門学校との連携授業 (現役保育士さんの話・手遊びの実習)	a:子どもの心身の発達や子どもの生活についての知識を身につけている。子どもとの接し方、子どもの衣食住にかかわる物づくりなどの技術を身につけている。 b: 子どもの心身の発達、現在の子どもを取り巻く状況や子育ての環境について、課題を見つけ、解決への考えをまとめることができる。 c: 子どもをとりまく状況について、現状を知り、その課題を見つけ、解決に向けて考えようとしている。	定期考査 授業プリント 制作物	定期考査 授業プリント 実習レポート	授業観察 実習レポート 発表 プリントメモ

※令和４年度以降入学生用

2学期		○子どもをはぐくむ ○子どものための社会福祉 ○世界の子どもたち	a: 子どもの発達段階において、子どもをとりまく人とのかかわり、地域環境・社会環境の重要性、子どもの福祉について理解できる。 b:子どもの生活やとりまく環境、また、現在の子育ての環境や地域社会や国の支援策や課題などについて、情報を収集し、まとめることができる。 c: 子どもをとりまく状況について、現状を知り、その課題を見つけ、解決に向けて考えようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント 実習レポート	授業観察 実習レポート 発表 プリントメモ
	第6章 食生活	○人と食物のかかわり ○私たちの食生活 ○栄養と食品のかかわり ・調理実習 2回 （10月～2月） ・調理師専門学校との連携授業（調理師専門学校の講師によるデモンストレーションおよび実習）	a: 栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 b: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心を持ち、意欲的に学習し取り組もうとしている。	定期考査 調理実習	定期考査 授業プリント 実習レポート	授業観察 実習レポート 発表 プリントメモ

※令和４年度以降入学生用

3学期	第6章 食生活	○食品の選び方と安全 ○食事の計画と調理	a: 食生活の自立に必要な基礎的な調理ができる。食品の腐敗、食中毒、食品添加物、社会における食の安全確保などについて理解している。 b: 自分の食生活を振り返り、現代の食生活を振り返り、現代の食生活の傾向と問題点について考え、まとめたり、発表したりしている。 c: 自分や家族の食生活について関心をもち、調理実習・実験などに科学的な視点から取り組もうとしている。	定期考査 調理実習	定期考査 授業プリント 実習レポート	授業観察 実習レポート 発表 プリントメモ
	第8章 住生活	○人間と住まい ○住まいの文化 ○住まいを計画する ○安全な住まい ○生活空間のデザイン ・平面図を描く	a: 住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。安全で快適、かつ健康な住生活を営むために、住居の計画や選択に必要な情報を収集・整理する技術を身につけている。 b: 住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c: 住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 製作物	定期考査 授業プリント	授業観察 発表

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度